

アフター・サービスについて

この製品や部品の
修理等については、
お買上げ店にご相談ください。
修理の際には改良品や、
同等の代替品を使わせて
頂くことがあります。

本製品について、お気付きの点や
不明点がございましたら、
気軽に下記までお問い合わせください。



株式会社 シナノ

〒385-0022

長野県佐久市岩村田1104-1

お客様相談室

TEL.0267-67-3324

<https://sinano.co.jp/>



あんしん2本杖 シリーズ

取扱説明書

この度は当社製品をお買上げ頂き、
ありがとうございます。

本製品を正しく安全にご使用頂く
ために、この説明書は必ずお読み
ください。また、いつでもご覧頂け
るように大切に保管してください。

※この取扱説明書の他にも、
説明書やタグが付属している時は、
それらも一緒に保管をお願いします。

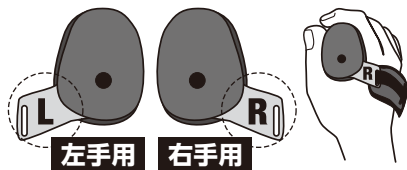


この製品はSGマーク
認証製品です。

SGマーク制度は、製品の欠陥によって
発生した人身事故に対する賠償です。

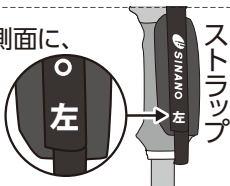
グリップの握り方

はじめにポールの左右を確かめます。
右はR、左はLが目印です。ストラップは手を開いた状態でも程よくホールドされているように調整します。



図のようにグリップを上から見て、
Lが左手、Rが右手です。

ストラップの側面に、
ポールの
左右表記が
あるモデルも
ございます。



⚠️ ご注意

グリップをぎゅっと握ると、手首や肘に負担がかかり、関節炎や腱鞘炎の原因にもなるので注意しましょう。また、中高齢者や血圧の高めの方は注意しましょう。

効果的に歩くための 3つのポイント!

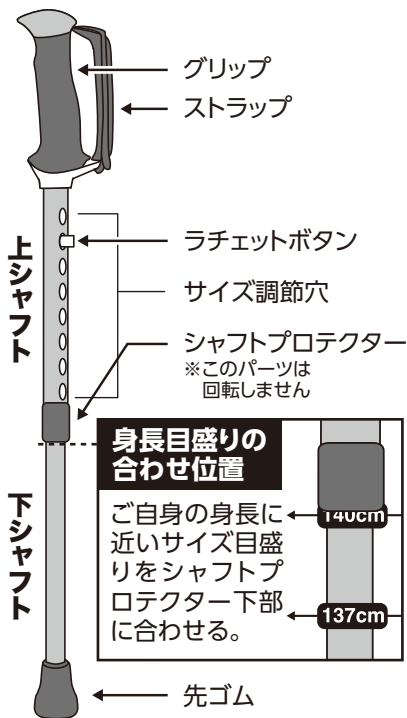
あごを引いて、
目線は目の高さの
15M先を見る

かかと付近
に反対側の
ポールをつく



歩幅は半歩広く

各部の呼称

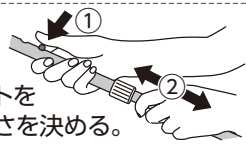


長さ調節方法

1. ボタンを押して下シャフトを引き出します。
2. 左図のように、自分の身長に近いサイズ目盛りをシャフトプロテクター下部に合わせます。
3. サイズを合わせた際にラチェットボタンがサイズ調節穴から確実に出ていることを確認してください。
4. もう片方のポールも同じように長さを調節します。

① ボタンを押して

② 下シャフトを移動。長さを決める。



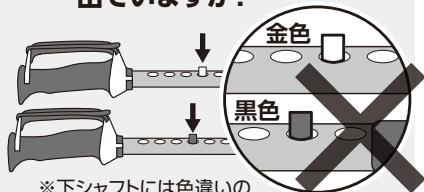
⚠️ ご注意

ボタンは確実にサイズ調節穴に入れて下さい。中途半端に掛かっていたり、外れているとシャフトが固定せず危険です。またシャフトを紛失する恐れもあります。身体に合った長さに調節してご使用ください。不適切な長さで使用すると事故等の原因になり、危険です。



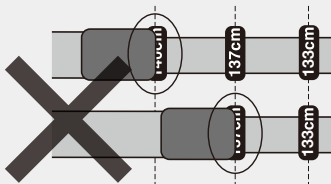
左右のポールの 長さが合わない場合は？

- 左右のポール2本とも
**同じ色のボタンが
出ていますか？**



※下シャフトには色違いの
ボタンが2色あります。

- 左右とも
**同じサイズ目盛りが
なっていますか？**



品質保証について

万一、お買い上げ頂いた製品に欠陥がある時は修理、または交換の補償をさせていただきます。ただし、お客様の不注意による取扱いや、間違った使用、火災、天災などによる損傷は保証の対象外となりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

- 1.品質保証期間はお買上げ後1年間です。この期間経過後は原則として、有料となります。
- 2.破損品は補償の際に必要なとなりますので、捨てずに必ずお買上げ店へお持ちください。
- 3.品質・機能については素材が経年変化し、5年程度で強度が低下することがあります。その後の使用はご注意ください。また、使用頻度により摩耗し性能が劣化します。(使用している素材により異なる場合があります。)

ご使用前に、次の注意事項を必ずお読みください。

⚠ 危険!

お取り扱い注意

- 1.本製品はポールウォーキング(ウォーキングスポーツ)専用設計・製造されています。用途により必要な性能が異なりますので、高齢者の歩行補助(ウォーキングサポート用は除く)や松葉杖などの医療器具として使用しないでください。転倒などの恐れがあります。
リハビリや高齢者の歩行補助等に使用する場合には、専門医の指導によりご使用ください。症状により患部を悪化させるおそれがあります。
- 2.グリップに取付けられたストラップ(“各部の呼称” 図参照)は体重をかけて使用することを意図していないので、このストラップに体重をかけて使用しないでください。
- 3.使用中、側溝のフタや、道路上の隙間などに先ゴムを挟まないようご注意ください。また、小石や段差のフチなどに先ゴムを乗せないでください。
- 4.滑り易い地面や、ぬかるみ、工事中の道路など、ウォーキングに適さない道路状況下では使用しないでください。
- 5.寄りかかったり、腰掛けたりする道具として使用しないでください。
- 6.移動時(バス、電車内など)や保管時は、周囲の迷惑にならないように安全の確保をしてください。
- 7.振り回したり、他の人が危険な状態になるような行為はしないでください。使用中も前後の状況に配慮してご使用ください。
- 8.先ゴムにキズがあったり、すり減った時は、速やかに交換をしてください。その際は指定の専用部品をご使用ください。
- 9.先ゴムを外した状態で使用しないでください。
- 10.雷の音が聞こえたり、落雷の恐れのある時は使用しないでください。

お客様による修理、分解、改造は大変危険ですので、絶対にしないでください。

保守・点検について

- 1.使用前後及び使用中にも本製品に異常がないか各部を十分に点検してください。
その際、次のような状態を発見したときは使用しないでください。
 - シャフトのキズ、変形、ひび割れなど
 - 各パーツ(“各部の呼称”図参照)のゆるみ、亀裂、変形など
- 2.使用後及び長期間使用しないときはシャフトを抜いて、水分を拭き取り、内部を乾燥させてから保管してください。(雨、雪などで濡れた時は特に注意。)そのまま放置すると、内側が錆びて動きにくくなります。
- 3.油やオイルなどの潤滑剤は絶対に使用しないでください。
シャフトが滑り固定できなくなります。
- 4.熱源の近く(ストーブなど)には置かないでください。グリップやストラップなどが変形したり、ヤケドをする恐れがあります。また、極度に低温になるところに置くと、シャフト部が凍ったり、各部の機能が低下することがありますのでご注意ください。
- 5.砂礫帯などで使用した後は、シャフトを抜いてきれいにし、十分に乾燥させてから保管してください。そのまま放置すると内部に残った砂等により正常にシャフトが固定できなくなる恐れがあります。
- 6.保管する時は直射光の当たらない、屋内の乾燥した場所に保管してください。

次の点にもご注意ください。

- 1.使用時は樹木や草花などを傷つけないように配慮してください。
- 2.ベンジンやシンナーなどの有機溶剤をポールにつけないでください。
性能が劣化したり、色落ちすることがあります。
- 3.破損後などの廃棄に際しては、各行政の指示に従い、
不燃物として必ず分別廃棄してください。
- 4.使用しないで持ち運ぶ時は、必ずシャフトを固定してください。
固定しないまま持ち運ぶと、下シャフトが抜落ち、紛失する恐れがあります。